

平成25年度事業報告書

1. 高齢者の保健・医療・福祉に関する調査・情報提供事業（公1）

大阪府の区域内において高齢者の保健・医療・福祉に関する調査研究を実施し、府内の介護老人保健施設の向上発展とその使命遂行を図り、もって府民福祉の増進に寄与することを目的とした事業を行った。

（1）事例発表会の開催

各施設の利用者に対する取組み事例の発表を通じて職員の資質の向上とサービスのレベルアップを図り、介護老人保健施設の取り組みの実態の理解や高齢者介護にかかる認識を深めるために行った。

①と き 6月28日（金）

ところ ホテル大阪ベイタワー

参加人数 448名（会員428名 非会員20名）

特別講演 「大腿骨頸部骨折事例からの学び受傷原因が確定できなかったことにより、家族の不信感が強まった事例紹介」

講師 介護老人保健施設花樞 介護支援専門員 小林 延昭氏

一般口演 42題

参加費 1,000円（資料、弁当代）

②学術部会

・と き 5月29日（水）

ところ ホテルアウリーナ大阪

議 題 自己紹介、平成25年度第13回大老協懇話会（事例発表会）、平成25年度近畿ブロック大会 in 和歌山について

・と き 2月24日（月）

ところ ホテルアウリーナ大阪

議 題 平成26年度第14回大老協懇話会（事例発表会）、平成26年度近畿ブロック大会 in 滋賀、平成27年度・28年度全国介護老人保健施設大会について

（2）施設運営等に関する情報提供

介護老人保健施設の利用者及び家族に役立つ情報収集に努めるとともに、その内容を整理・分析し、府内の介護施設（非会員を含む）に対し迅速な情報提供を行い、さらに、府民からの電話やFAXでの紹介や問合せに対し情報を提供した。

＜情報収集の具体例＞

- ・感染症の発生状況とその対策
- ・サ高住の急増による老健施設経営への影響調査

＜府民からの問合せに対する具体例＞

- ・介護を必要とする家族の悩みに対するアドバイス
- ・施設を利用している方の苦情対応
- ・透析、経管栄養や在宅酸素療法の方の受け入れる施設の紹介
- ・対象 介護施設関係者及びその利用者等並びに情報を求める府民

<財源>

いずれも基本財産運用益、特定資産運用益、会費、参加費を財源とする。

<業務委託>

なし

2. 高齢者の保健・医療・福祉に関する情報提供及び知識の普及・啓発事業(公2)

府民を対象とした高齢者の保健・医療・福祉に関するセミナー等の実施によりその知識の普及・啓発を推進し、介護老人保健施設の向上発展とその使命遂行を図り、もって府民福祉の増進に寄与することを目的とした事業を行った。

(1) 公開セミナーの開催

府民及び市民に対し介護に関する知識の普及や意識啓発を図った。

参加費 無料

①第23回市民公開セミナー（北河内ブロック）

と き 9月6日（金）

ところ 交野市立保健福祉総合センター（ゆうゆうセンター）

テーマ ずっと住み慣れたところがええねん～地域包括ケアと老健～

第1部 「高齢者の皆さんが住み慣れた地域でいきいきと生活できるように
～交野市地域包括支援センターの取り組み～」

講師 交野市地域包括支援センター 主任 村上 朱里氏

第2部 「地域包括ケアシステムでの在宅医療の役割～老健はどのようにかわるのか～」

講師 大阪介護老人保健施設協会 会長 川合 秀治氏

参加人数 138名

②第24回市民公開セミナー（堺・泉州地区ブロック）

と き 3月7日（金）

ところ 堺美原区役所

テーマ 明日からの介護が変わる

講演 「最新版 よくわかる！認知症との上手な付き合い方」

講師 社会医療法人ペガサス 馬場記念病院

臨床心理士 梨谷 竜也氏

参加人数 50名

(2) 施設見学会と介護教室の開催

介護老人保健施設に対する府民の認識を高め、施設を正しく理解してもらうとともに、利用者側の要望等を聞くために施設見学会を開催し、併せて高齢者介護

の基礎知識・技術の教室を実施した。

参加費 無料

①第18回施設見学会と介護教室（北摂ブロック）

と き 9月28日（土）

ところ みどりヶ丘介護老人保健施設

介護教室 「もう一度介護基礎 ベッドからの移動」

みどりヶ丘介護老人保健施設 理学療法士

ライフポート茨木 理学療法士

蒼龍会介護老人保健施設ひまわり 理学療法士

施設見学 みどりヶ丘介護老人保健施設

参加人数 27名

②第19回施設見学会と介護教室（中河内・南河内地区ブロック）

と き 3月8日（土）

ところ 寿里苑フェリス

介護教室 「転倒予防教室～転倒の要因と転倒予防について」

講師 寿里苑フェリス 理学療法士 笠原 大輔氏

理学療法士 岸本 幸治氏

理学療法士 平 朋宇氏

施設見学 介護老人保健施設寿里苑フェリス・グループホーム

参加人数 25名

（3）介護予防教室の開催

高齢者が要介護状態になるのを防ぐため、介護保険を利用していない高齢者をも対象に介護予防教室を実施した。

参加費 無料

①第18回介護予防教室（大阪市内地区ブロック）

と き 9月20日（金）

ところ 大阪市立介護老人保健施設おとしよりすこやかセンター南部花園館

1部講演「地域における介護予防～レゾナンスを踏まえて～」

神戸学院大学総合リハビリテーション学部 講師 水上 然氏

2部講演「介護予防の重要性」

元大阪市おとしより健康センター 療養課長 隅田 秀子氏

参加人数 45名

②第19回介護予防教室（豊能地区ブロック）

と き 2月26日（水）

ところ 池田市民文化会館

講演 「シナプソロジー」 ～認知症予防 脳活性化エクササイズ～

講師 シナプソロジー教育トレーナー 櫛橋 治竜氏

シナプソロジーインストラクター 大塚 秀昌氏他

参加人数 70名

(4) ホームページの運営

介護老人保健施設に対する府民の理解と認識を高めるとともに、高齢者介護にかかる府民の意識啓発を図るためホームページの情報を随時更新するとともに掲載内容の充実に努めた。

(5) 広報出版事業

機関誌「老健おおさか」を年2回、各5,200部発行し、当協会の活動内容の伝達や情報提供を行うとともに、会員施設を始め府下市町村や府医師会等の窓口を通じて、府民、市民に対し介護老人保健施設の紹介や介護に関する意識醸成を図った。

①「老健おおさか」第32号 9月末発行

②「老健おおさか」第33号 3月末発行

③広報部会

・と き 4月17日(水)

ところ ホテルアウリーナ大阪

議 題 自己紹介、「老健おおさか」第32号編集について、その他

・と き 7月17日(水)

ところ ホテルアウリーナ大阪

議 題 「老健おおさか」第32号の校正について、その他

・と き 10月23日(水)

ところ ホテルアウリーナ大阪

議 題 「老健おおさか」第33号の編集について、その他

・と き 2月19日(水)

ところ ホテルアウリーナ大阪

議 題 「老健おおさか」第33号の校正について、その他

購読料 無料

<財源>

いずれも基本財産運用益、特定資産運用益、会費、参加費を財源とする。

<業務委託>

委託先 デイム

内容 ホームページの機能全般のリニューアル作業

3. 介護老人保健施設関係者等に対する研修・講演会事業(公3)

高齢者介護に関する知識・技術の向上を図るため、介護従事者及び関係者等を対象に研修・講演会を行い、介護老人保健施設等の向上発展とその使命遂行を図り、もって介護老人保健施設等を利用する不特定多数の高齢者及び家族の福祉の増進に寄与するための事業を行った。

(1) 介護老人保健施設関係者等に対する研修(施設関係者向け)の実施

施設職員の幅広い知識の習得と資質のレベルアップにより利用者やその家族に対するケアの改善を図るため、職種別にキメ細かい研修を行った。

対象者 介護老人保健施設関係者等

参加費 会員施設職員無料、会員施設職員外1,000円（資料代として）

①新人職員の指導者養成研修会

と き 7月3日（水）

ところ ホテルアウィーナ大阪

講義Ⅰ 「老健で働くことに誇りを持とう」

講師 公益社団法人大阪介護老人保健施設協会 研修部会長
ウエルハウス協和 施設長 衣川 一彦氏

講義Ⅱ 「学習・就労意欲の向上と専門職としてのキャリアデザイン」

講師 ウエルハウス協和 療養部長 西村 夏美氏

講義Ⅲ 「介護現場で求められる接遇－利用者の共感できる言動－」

講師 ウエルハウス協和 介護主任 北 真澄氏

グループワーク「現場での悩みを共有しよう」発表 まとめ

参加人数 58名（会員50名 非会員8名）

②リスクマネジメントに関する研修会

と き 10月4日（金）

ところ 御堂筋ホール

演 習 「老健を取り巻くリスク」

講 義 「老健の法的責任と事故対応」

演 習 「法的責任と有無について」

講師 株式会社インターリスク総研コンサルティング第一部
ERMグループ 上席コンサルタント 松岡 伸輔氏

参加人数 87名（会員82名 非会員5名）

③施設職員の交換職場体験学習

と き 9月1日（日）～30日（月）

ところ 各会員施設

参加人数 50名（会員50名）

④全老健版ケアマネジメント方式～R4システム～研修会

と き 1月16日（木）

ところ 難波御堂筋ホール

講 義 「在宅復帰支援への取り組み～R4システムを活用して～」

講師 松下介護老人保健施設はーとぴあ 介護福祉士 松浦 和孝氏
「超短縮版・インテークからプランニングまで」

講師 若宮苑 副苑長 安藤 繁氏

講義・演習 ①「電子化シートの確認」

②「個人ワーク A1, A2 シート入力」

③「グループワーク 判定会議と暫定ケアプラン作成」

④「個人ワーク 専門職アセスメント」

⑤「グループワーク ケアプラン作成」

講師 若宮苑 副苑長 安藤 繁氏

参加人数 39名（会員37名 非会員2名）

⑤全国老人保健施設協会・大阪介護老人保健施設協会共催研修会～ビギナー・技術研修～

と き 2月5日（水）

ところ ホテルアウィーナ大阪

講 義 「老化に伴う心身の変化の理解」

講師 松江市立病院 副看護局長 吉岡 佐知子氏

「利用者さんの心とケア」

講師 NPO シルバー総合研究所 研究員 渡辺 哲弘氏

「環境というケア」

講師 NPO シルバー総合研究所 研究員 山下 総司氏

「施設・自宅における福祉用具の活用」

講師 適寿リハビリテーション病院 リハビリテーション部長

栄 健一郎氏

グループワーク

進行 NPO シルバー総合研究所 研究員 渡辺 哲弘氏

参加人数 123名（会員52名 会員外71名）

参加費 5,000円

⑥大阪府キャラバン・メイト養成研修会

と き 2月26日（水）

ところ 大阪国際交流センター

講 義 「認知症サポーターに伝えたいこと～認知症を理解する～」

講師 （公財）浅香山病院 理事長 高橋 明氏

講 義 「認知症の人の助けになる地域の社会資源やネットワークについて考える」

講師 みどりヶ丘介護老人保健施設 村上 宏三氏

グループワーク

「認知症サポーター養成講座の開講先や対象者を考えよう」

「実際に認知症サポーター養成講座で伝えていること」

講師 みどりヶ丘介護老人保健施設 村上 宏三氏

グループホーム青翠園 吉川 洋子氏

参加人数 109名（会員24名 非会員85名）

⑦研修部会

・と き 9月19日（木）

ところ ウエルハウス協和

議 題 平成25年度の研修会、平成26年度の活動計画、全老健共催研修会について

・と き 3月13日（木）

ところ ホテルアウリーナ

議 題 研修会を終えて、平成25年度研修会の総評、平成26年度の活動計画、全老健全国大会の座長、キャリア段位制度の講習会について

(2) 認知症介護実践研修（実践者研修）の実施

大阪府の指定により、府下高齢者介護実務者等を対象とし、認知症介護技術の向上を図り、認知症介護の専門職員を養成して介護サービスの充実を図る研修を行った。

対象者 高齢者介護実務者等

参加費 30,000円（資料をお持ちでない方は別途資料代として、テキスト代2,310円+送料290円、ファイル代500円）

①講義・演習 5月21日（火）、23日（木）、28日（火）、30日（木）、
6月4日（火）、6日（木）、24日（月）、7月12日（金）
ホテルアウリーナ大阪

他施設実習 6月8日～6月14日

自施設実習 6月7日～7月11日

参加人数 70名

②講義・演習 11月5日（火）、6日（水）、12日（火）、13日（水）、15日（金）、
18日（月）、12月4日（水）、25日（水）ホテルアウリーナ大阪

他施設実習 11月20日～26日

自施設実習 11月19日～12月24日

参加人数 74名

(3) 講演会の実施

施設職員に対し幅広い知識の習得による資質のレベルアップにより施設利用者やその家族の処遇改善を図るため講演会を行った。

①在宅復帰支援に関する講演会

と き 4月17日（水）

ところ ホテルアウリーナ大阪

特別講演 「在宅復帰支援について」

講師 社会医療法人栄公会福祉事業部長 玉井 哲弥 氏

参加人数 103名（会員95名 非会員8名）

参加費 無料

②省エネに関する講演会（社員総会特別講演会）

と き 6月12日（水）

ところ ホテルアウリーナ大阪

講 演 「老人保健施設等の省エネ・節電対策について」

講師 地方独立行政法人大阪府立環境農林水産総合研究所

総括主査 西井 裕子氏

参加人数 73名（会員71名 非会員2名）

参加費 無料

③労働基準に関する講演会

と き 10月16日（水）

ところ ホテルアウリーナ大阪

講 演 「労働基準法等の遵守について」

講師 大阪労働局労働基準部監督課 係長 芦田 圭氏

参加人数 87名（会員84名 非会員3名）

参加費 無料

④認知症に関する講演会

と き 12月17日（火）

ところ ホテルアウリーナ大阪

特別講演 「施設での終末期ケア」

講師 老人保健施設まだら園 施設長 丹羽 和夫氏

パネルディスカッション「認知症の人のターミナルケアについて」

司会進行 大老協認知症対策部会長 森山 正史氏

コメンテーター 老人保健施設まだら園 施設長 丹羽 和夫氏

パネラー 介護老人保健施設ベルアモール

支援相談員 石川 加奈氏

淀川キリスト教病院老人保健施設 看護師

近藤 昌子氏

介護老人保健施設ユーアイ

介護福祉士 玉置 修司氏

大阪府福祉部高齢介護室介護支援課

課長補佐 古川 健一氏

参加人数 113名（会員107名 非会員6名）

参加費 無料

⑤老健運営に関する講演会

と き 12月18日（水）

ところ ホテルアウリーナ大阪

講 演 「実地指導での指摘事項等及び一斉更新手続きについて」

講師 大阪府高齢介護室介護事業者課施設指導グループ総括主査

北野 敏幸氏

「防災対策について」

講師 大阪府高齢介護室介護事業者課施設指導グループ主査

山角 宏子氏

参加人数 107名（会員99名 非会員8名）

参加費 無料

⑥感染症に関する講演会

と き 2月19日（水）

ところ ホテルアウーナ大阪

講 演 「高齢者福祉施設における食中毒の発生予防について」

講師 大阪府健康医療部食の安全推進課 技師 後藤 翔氏

参加人数 83名（会員76名 非会員7名）

参加費 無料

⑦人権に関する講演会（社員総会特別講演会）

と き 3月19日（水）

ところ ホテルアウーナ大阪

講 演 「コーチング・コミュニケーション～よりよい関係づくりのために～」

講師 国際コーチ連盟プロフェッショナル認定コーチ

コーチング・ジョイ

宮崎 ひろみ 氏

参加人数 66名（会員64名 非会員2名）

参加費 無料

⑧認知症対策部会

と き 9月30日（月）

ところ ホテルアウーナ大阪

議 題 認知症に関する講演会について

<財源>

いずれも基本財産運用益、特定資産運用益、会費、参加費を財源とする。

<業務委託>

なし

4. 関係機関及び関係団体との連絡協議に関する事業(他1)

高齢者に関する諸問題について、関係機関及び関係団体と調査・協議することにより、施設における諸問題の解決や介護の質の向上に努め、介護老人保健施設の向上発展とその使命遂行を図った。

(1) 近畿ブロック代表者会議への参加

近畿各支部間の問題点を持ち寄り、解決法についての調査研究を行い、全国老人保健施設協会への意見具申を行った。

①近畿ブロック代表者会議

・と き 4月5日（金）

ところ ホテルアウーナ大阪

議 題 平成24年度事業報告及び収支報告、全老健近畿ブロック長、全老健近畿ブロック推薦理事、平成24年度第13回近畿ブロック介護老人保健施設大会 in 大阪、平成24年度介護報酬改定について、その他

負担金 10000円

・と き 7月12日（金）

ところ ホテルアウーナ大阪

議 題 近畿ブロックでの全国大会開催、第14回近畿ブロック介護老人保健

施設大会 in 和歌山について

負担金 10,000円

・と き 11月21日（木）

ところ 天王寺都ホテル

議 題 平成28年度の全国大会の開催を近畿ブロックで受諾する件、平成28年度の全国大会の開催府県について、その他

負担金 10,000円

②近畿ブロック代表者会事務局長会議

・と き 4月5日（金）

ところ ホテルアウリーナ大阪

議 題 近畿ブロック事務局交代、第14回近畿ブロック介護老人保健施設大会 in 和歌山について

負担金 10,000円

・と き 7月24日（水）

ところ 石川県音楽堂

議 題 第14回近畿ブロック介護老人保健施設大会 in 和歌山について

負担金 10,000円

・と き 12月5日（木）

ところ 和歌山県民文化会館

議 題 第14回近畿ブロック介護老人保健施設大会 in 和歌山、第15回近畿ブロック介護老人保健施設大会 in 滋賀について

負担金 10,000円

（2）近畿ブロック大会の参加・協力

和歌山県が運営担当の「近畿ブロック大会」参加・協力した。

①第14回全老健近畿ブロック介護老人保健施設大会 in 和歌山

と き 12月6日（金）9：40～17：00

ところ 和歌山県民文化会館

大会テーマ 「地域との架け橋」～老健が担う地域包括ケア～

特別講演Ⅰ 「繋がりの中で支えられて ～在宅看取りの現場で学んだこと～」

講師 医療法人整友会 安川診療所 医師 安川 修氏

特別講演Ⅱ 「ファ！はファイトのファ ～ペギー葉山の介護日記～」

講師 歌手 ペギー葉山氏

一般口演 12題

参加人数 大阪府163名（全体711名）

参加費 3,000円（昼食代含む）

（3）全老健事業への参加・協力

全国老人保健施設大会並びに全国老人保健施設職員研修会等への参加・協力を行った。

- ①第1回社員総会
と き 6月28日(金)
ところ 東京プリンスホテル
 - ②平成25年度支部長会
と き 7月24日(水)
ところ ANAクラウンプラザホテル
 - ③福岡県介護老人保健施設協会共催研修会ビギナー・技術研修
と き 9月11日(水)
ところ 福岡県 福岡国際会議場
 - ④東京都老人保健施設協会共催研修会マスター・総合研修
と き 9月27日(金)
ところ 東医健保会館
 - ⑤第24回全国介護老人保健施設大会石川 in 金沢
と き 7月24日(水)～26日(金)
ところ 石川県音楽堂等
 - ⑥支部事務担当者会議
と き 11月28日(木)
ところ 貿易センタービル
 - ⑧第1回臨時社員総会
と き 3月14日(金)
ところ 東京プリンスホテル
 - ⑨第1回大阪府支部総会
と き 3月19日(水)
ところ ホテルアウエーナ大阪
 - ⑩各種職員研修会、講演会
 - ⑪常設委員会
 - ⑫調査・研究事業
- 参加費 各研修会等により異なる

(4) その他関連事業への参加・協力

講演会及び研修会等への参加・協力を行った。

- ①大阪府地域医療推進協議会
- ②NPO法人リズム体操研究会
- ③公益社団法人大阪府鍼灸師会
- ④ハンセン病問題講演会実行委員会
- ⑤社団法人大阪介護支援専門員協会
- ⑥株式会社全老健共催会
- ⑦社会福祉法人聖徳会主催研修会
- ⑧社会福祉法人大阪府社会福祉協議会
- ⑨一般財団法人大阪府地域福祉推進財団

- ⑩公益財団法人大阪認知症研究会
- ⑪一般社団法人兵庫県介護老人保健施設協会
- ⑫一般社団法人日本労働安全衛生コンサルタント会
- ⑬介護老人保健施設のリハビリテーションを創造する会
- ⑭日本リハビリテーション栄養研究会

(5) 調査研究に対する協力

ガスコージェネレーション設備等の導入に関する意向調査へ協力等を行った。

(6) 厚生労働大臣表彰

と き 7月25日(木)
 ところ 石川県音楽堂
 表彰者 2名

(7) 大阪府知事表彰

と き 11月28日(木)
 ところ NHK大阪ホール
 表彰者 3名

(8) 全老健会長表彰

と き 7月25日(木)
 ところ 石川県音楽堂
 表彰者 9名
 表彰施設 3施設

<財源>

参加費を財源としており、不足分については会費において補っている。

<業務委託>

なし

5. 会員を対象とした施設研修事業(他2)

施設の職員の資質の向上を図るため、他地域の特色ある施設見学を行った。

①視察研修

と き 10月18日(金)～19日(土)
 ところ 介護老人保健施設それいゆ
 参加人数 23名
 参加費 1施設 1人10,000円 2人40,000円

②福利厚生部会

・と き 6月12日(水)
 ところ ホテルアウリーナ大阪
 議 題 自己紹介、視察行程について

- ・と き 9月18日(水)
- ところ ホテルアウリーナ大阪
- 議 題 視察行程について

＜財源＞

参加費を財源としており、不足分については会費において補っている。

＜業務委託＞

なし

6. 地区ブロック会議活動の促進(他3)

地域福祉に密着し、市民公開セミナー等の企画や立案のための調査研究を行っているブロック活動を促進し、情報交換等の活発化を図り、もって市民の福祉増進に寄与する目的事業を行った。

＜財源＞

会費を財源としている。

＜業務委託＞

なし

7. その他、本協会の目的を達成するために必要な事業

(1) 社員総会

- ①と き 6月12日(水) 133名出席 会議成立
- ところ ホテルアウリーナ大阪
- 議 案 平成24年度収支決算(案)の件(平成24年度事業報告含む)、役員選任(案)の件 原案可決
- ②と き 3月19日(水) 122名出席
- ところ ホテルアウリーナ大阪
- 議 案 理事の辞任に伴う補欠理事の選任(案)の件 原案可決
- 報告事項 平成26年度事業計画・収支予算及び平成26年度資金調達及び設備投資の見込みについての件、常設委員会、特別委員会の委員長、副委員長及び部会長選任の件

(2) 理事会

- ①と き 5月24日(金) 7名出席 会議成立
- ところ ホテルアウリーナ大阪
- 議 案 平成24年度事業報告(案)、平成24年度収支決算(案)の件、大阪府知事への提出書面(案)、役員改選(案)の件 原案可決
- ②と き 6月12日(水) 8名出席 会議成立
- ところ ホテルアウリーナ大阪
- 議 案 会長及び副会長選任の件 理事の決議により選定
- ③と き 6月17日(月) 12名回答 会議成立
- ところ 書面表決

- 議案 正会員・賛助会員入会承認（案）の件 原案可決
- ④と き 11月20日（水）12名回答 会議成立
ところ 書面表決
- 議案 正会員入会承認（案）の件 原案可決
- ⑤と き 12月18日（水）10名出席 会議成立
ところ ホテルアウリーナ大阪
- 議案 全国介護老人保健施設大会を平成28年度に大阪で開催する件(案)
賛助会員入会承認（案）の件 原案可決
- ⑥と き 2月28日（水）9名出席 会議成立
ところ ホテルアウリーナ大阪
- 議案 平成26年度事業計画(案)・収支予算(案)及び平成26年度資金調達
及び設備投資の見込みについて（案）、理事の辞任に伴う補欠選任
候補者の推薦の件、常設委員会、特別委員会の委員長、副委員長及
び部会長選任（案）の件 原案可決
- ⑦と き 3月19日（水）8名出席 会議成立
ところ ホテルアウリーナ大阪
- 議案 副会長選任の件 理事の決議により選定

（3）例会

- ①と き 4月17日（水）95名出席
ところ ホテルアウリーナ大阪
- 議題 中央情勢、大阪府転入職員紹介、大阪府における社会福祉施設等の
被災状況報告の手順、指定基準条例の施行に伴う運営規程等の変更
について
- ②と き 10月16日（水）84名出席
ところ ホテルアウリーナ大阪
- 議題 中央情勢、サ高住（サービス付き高齢者向け住宅）等の急増による
老人保健施設の経営実態調査、平成25年度永年勤続職員表彰、認
知症に関する講演会、スーパーMENTE補償サービスについて
- ③と き 12月18日（水）98名出席
ところ ホテルアウリーナ大阪
- 議題 中央情勢、公益社団法人全国老人保健施設大会を大阪で開催する件、
平成26年新年互礼会・永年勤続職員表彰式、サ高住（サービス付
き高齢者向け住宅）等の急増による老人保健施設の経営実態調査結
果、第14回近畿ブロック介護老人保健施設大会 in 和歌山、認知症
に関する講演会、全国老人保健施設協会・大阪介護老人保健施設協
会共催研修会～ビギナー・技術研修～について
- ④と き 2月19日（水）76名出席
ところ ホテルアウリーナ大阪
- 議題 中央情勢、全老健版ケアマネジメント方式～R4システム～研修会、

全国老人保健施設協会・大阪介護老人保健施設協会共催研修会～ビギナー・技術研修～、大阪府認知症キャラバン・メイト養成研修会、平成28年度全老健全国大会について

(4) 正副委員長・部会長会議

①と き 4月17日(水)

ところ ホテルアウリーナ大阪

議 題 中央情勢、常設委員会の構成、大老協の年間スケジュール、ブロック長及び担当事業、大阪府における社会福祉施設等の被災状況報告の手順、指定基準条例の施行に伴う運営規程等の変更、大阪府転入職員紹介

②と き 5月15日(水)

ところ ホテルアウリーナ大阪

議 題 平成24年度事業報告・収支決算等、役員改選について

③と き 10月16日(水)

ところ ホテルアウリーナ大阪

議 題 中央情勢、全老健全国大会開催意向確認調査、サ高住(サービス付き高齢者向け住宅)等の急増による老人保健施設の経営実態調査、他科受診、リスクマネジメントに関する研修会、認知症に関する講演会、平成26年新年互礼会・永年勤続職員表彰について

④と き 12月18日(水)

ところ ホテルアウリーナ大阪

議 題 中央情勢、公益社団法人全国老人保健施設大会を大阪で開催する件、平成26年新年互礼会・永年勤続職員表彰式、第14回近畿ブロック介護老人保健施設大会 in 和歌山、認知症に関する講演会、全国老人保健施設協会・大阪介護老人保健施設協会共催研修会～ビギナー・技術研修～について

⑤と き 2月19日(水)

ところ ホテルアウリーナ大阪

議 題 平成26年度事業計画・収支予算(案)、補欠役員選任、常設委員会、特別委員会の委員長、副委員長及び部会長選任(案)、中央情勢、全老健版ケアマネジメント方式～R4 システム～研修会、全国老人保健施設協会・大阪介護老人保健施設協会共催研修会～ビギナー・技術研修～、大阪府認知症キャラバン・メイト養成研修会、平成28年度全老健全国大会について

(5) 正副委員長・部会長・ブロック長合同会議

①と き 5月15日(水)

ところ ホテルアウリーナ大阪

議 題 第23回参議院議員選挙(比例代表)、各部会より、各ブロックの平成24年度事業実施報告及び平成25年度事業実施計画について

て

②と き 7月17日(水)

ところ ホテルアウリーナ大阪

議 題 中央情勢、新人職員の指導者養成研修会報告、今後の研修、第13回大老協懇話会報告、第14回近畿ブロック介護老人保健施設大会 in 和歌山、視察研修旅行、平成25年度大阪府知事表彰、各ブロックの活動報告

③と き 9月18日(水)

ところ ホテルアウリーナ大阪

議 題 中央情勢、介護従事者の人材確保と処遇改善のための財源確保についての要望書、老健入所者に対する外来診療費、視察研修旅行、リスクマネジメントに関する研修会、第14回近畿ブロック介護老人保健施設大会 in 和歌山、永年勤続職員表彰、各ブロックの活動報告、老健のリハビリを創造する会 実践ワークショップ(第17回研修会)について

④と き 11月20日(水)

ところ ホテルアウリーナ大阪

議 題 中央情勢、他科受診、サ高住調査、視察研修旅行、認知症に関する講演会、全老健版ケアマネジメントR4システム研修会、全老健共催研修会、永年勤続職員表彰、各ブロックの活動報告、常設委員会、次年度ブロック長、機関紙活動報告について

(6) 運営部会

① と き 5月13日(木)

ところ ホテルアウリーナ大阪

議 題 平成24年度事業報告・収支決算(案)、役員改選(案)の件

② と き 2月13日(木)

ところ ホテルアウリーナ大阪

議 題 平成26年度事業計画(案)・収支予算(案)、役員選任について

(7) 新規会員の加入促進

新規会員の加入の促進に努めた。この結果正会員に3施設会員、賛助会員に2団体の新規加入があった。

(8) 拘束ゼロ作戦の推進等

おおさか抑制のない高齢者ケア研究会定例会ならびに人権研修事業に協力した。

(9) 永年勤続職員の表彰

と き 1月8日(水)

ところ 天王寺都ホテル
表彰者 20年勤続表彰者 16名
15年勤続表彰者 121名
10年勤続表彰者 197名

(10) 新年互礼会の開催

と き 1月8日(水) 184名
ところ 天王寺都ホテル